

第2次中期経営計画（令和3年度～令和7年度）  
— 令和5年度 進行管理報告書 —



宇波団地中間土場での積込作業と現場管理事務所



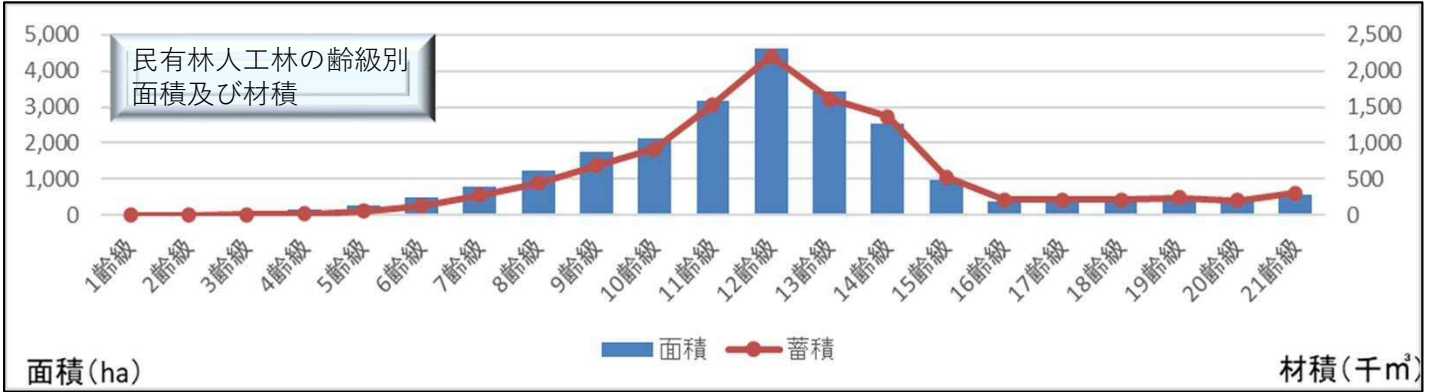
職業能力開発優良企業として功労表彰を受賞

# 管内の概要

## 森林の概況

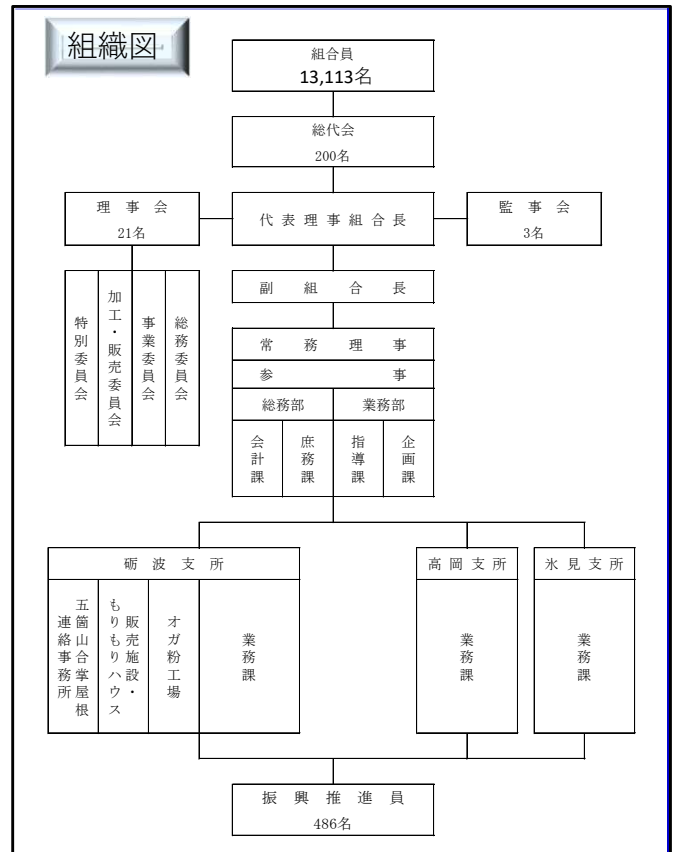
R5.8刊行 富山県森林・林業統計書より

区分	総面積 (ha)	森林面積 (国有林含む) (ha)	林野率 (%)	うち民有林面積 (ha)	うち民有林人工 林面積 (ha)
県全体	424,761	285,291	67%	179,796	50,569
管内	147,928	83,330	56%	74,056	24,353
管内/県全体	35%	29%		41%	48%



# 組合の概要

設立年月日	平成20年10月1日 砺波、利賀村、五箇山、高岡地区、氷見市の5組合が合併 組合の地区（高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市）	
出資金	320,863,000円 (出資口数 641,726口 1口 500円)	
事業量	事業総収益	1,814,027千円
	事業総費用	1,415,809千円
	事業管理費	367,200千円
	税引前当期利益	61,732千円
財務諸表	流動資産合計	1,530,990千円
	固定資産計	383,623千円
	資産合計	1,914,613千円
	負債合計	483,535千円
	組合員資本合計	1,431,078千円
従業員数 (R6.4.1現在)	職員	34名 森林施業プランナー18名
	専門職員	11名 再雇用3名 事務3名 技術5名
	常用人	44名 森林従業員38名 工場従業員6名
	臨時従業員	17名 事務13名 技術4名
	計	106名



# 組合の概要

## 令和5年度 主要事業の概要



間伐 11地区 188ha



更新伐 9地区 102ha



主伐 19ヶ所 41.4ha



森林経営計画認定4,608ha



植栽 21ヶ所 21.95ha



林業専用道 2路線 0.9 km



森林作業道7路線46Km



竹林整備 55.52ha



特殊伐採等



合掌屋根葺替 9棟



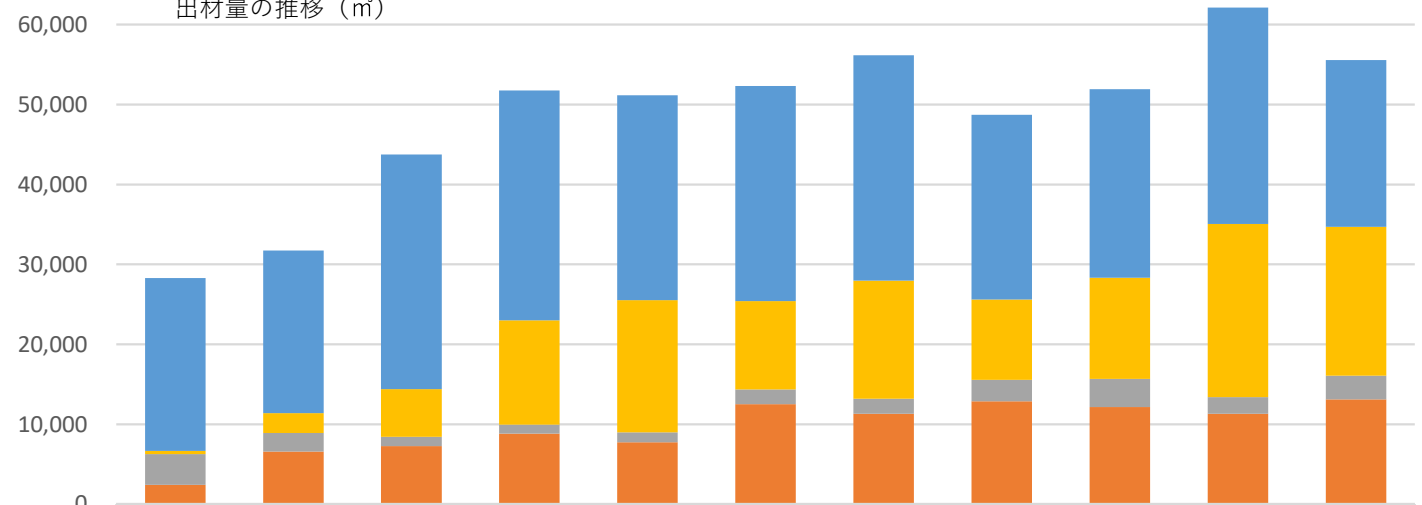
オガ粉製造 23,441m<sup>3</sup>



もりもりハウス 36,177人

### 林産事業

出材量の推移 (m<sup>3</sup>)



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
■ 間伐	21,656	20,329	29,380	28,755	25,636	26,915	28,188	23,133	23,567	27,045	20,867
■ 主伐	402	2,497	5,962	13,060	16,534	11,081	14,802	10,058	12,647	21,667	18,612
■ 支障木	3,821	2,305	1,144	1,116	1,243	1,823	1,888	2,681	3,539	2,093	2,959
■ 広葉樹	2,423	6,596	7,267	8,833	7,752	12,513	11,294	12,855	12,144	11,309	13,125
計	28,302	31,727	43,753	51,764	51,165	52,331	56,172	48,728	51,897	62,114	55,563

# 第2次中期経営計画の概要

## 経営理念

富山県西部森林組合は  
**森林整備のための高度な技術集団**として  
**豊かな森林の造成**に努めることにより  
**森林所有者への利益還元**を増大するとともに  
**森林の持つ公益的機能の維持**及び  
**森林生産力の増進**を図り  
もって**地域社会の持続的発展**に寄与します。



## 経営方針

### 課題

- ・ 安定的な経営
- ・ 集約化合意形成の更なる効率化
- ・ 人材の確保・育成の強化、労働環境改善
- ・ もりもりハウスの安定経営
- ・ 所有者不明森林の増加・組合員の減少
- ・ 素材出荷数量の鈍化
- ・ 森林経営管理法の施行
- ・ 固定資産の計画的な利用及び処分

### 経営ビジョン

1. スマート林業による事業運営の改善を図る。
2. 計画的な森林整備と林産事業の重点化により持続的な森林経営を展開する。
3. 人材の確保・育成を強化するとともに労働環境の改善を図る。
4. 加工部門（オガ粉生産）の強化及びもりもりハウスの改善を図る。
5. 組織の体質強化を図る。
6. 各取り組みを進め、事業利益を改善するとともに、SDGsの目標達成に貢献する。

### 行動指針

チームワーク 現場重視 改善 チャレンジ

# 経営戦略別 令和5年度 主な取組み

## 1. スマート林業による効率化と経営基盤の強化

《基本方針》 ICTを活用したスマート林業により、事業の効率化、事業分析、会計事務の効率化、期中での収支試算を実施し、収支改善を図る。

### 第9回「農林中金 森力 基金」の取組み [氷見市宇波外団地]

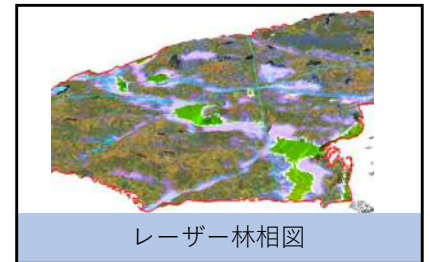
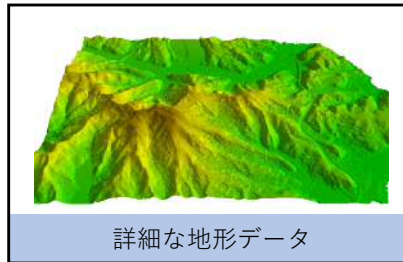
大規模集約化団地による林業再生プロジェクト ～ICT活用による管理のモデル化を目指して～

令和5年度に基金事業の採択を受け、本事業では152haの大規模集約化団地形成によるコスト削減、ICTを活用した目標林型のゾーニング並びに山土場造成及び木材出荷管理システムの構築により林業採算性の改善を図り、森林所有者の経営意欲の喚起を促し、地域森林の持続的な管理体制の構築を目指した。

#### (1) 高精度な事前調査 (2) 施業集約の効率化・省力化 (3) 出材予測・工程管理の精度向上

##### ● 高精度な事業計画を効率的に行うシステムを構築

- ・ 森林整備の自動ゾーニング
- ・ 路網設計・バッファリング
- ・ 土場設計
- ・ 出材量の予測
- ・ 必要人工数の予測



#### (4) 業務の効率化・採算性の向上

##### ● 工期短縮に向けた作業システムを検証

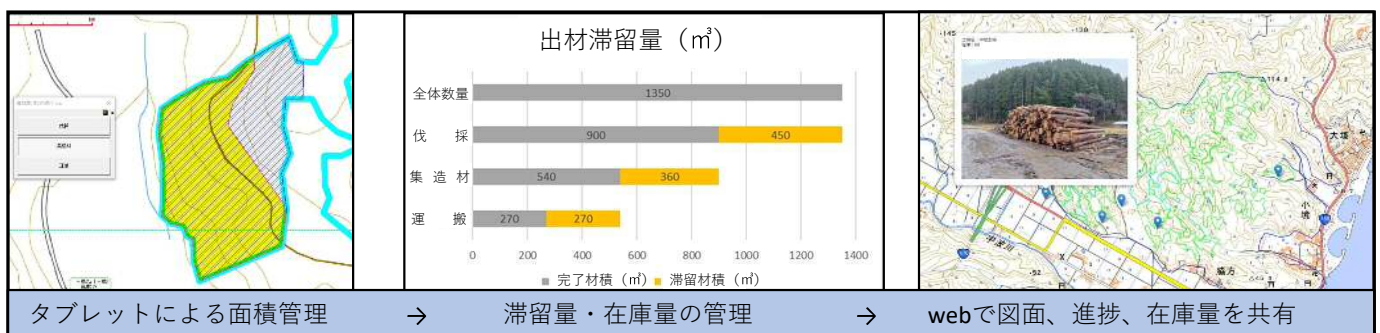
- ・ 共同施業により各工程の専属化を図り工期を短縮した。
- ・ 中間土場の設置によるり輸送コストを削減した。更に広くゆとりのあるスペースを確保することで経験の浅い従業員でも作業可能な環境を整えた。



#### (5) 安全性の向上 (6) 情報の高度化・共有化

##### ● 各情報管理システムの構築により管理作業の効率化と見える化の推進

- ・ 現場事務所設置により「集中管理」「労働安全衛生環境の改善」を行った。
- ・ 施工面積、木材滞留量・在庫量をタブレットを使用し現地で即時に把握できる仕組みを構築した。更にその情報を共有することで円滑な木材輸送を可能とした。



## 2.集約化・林産業務の効率化

《基本方針》 集約化10ヵ年計画を策定し、更なる大団地化を進める。

施業の2年前から事前調査を進め、効率的な合意形成と効果的な森林整備を実施する。  
徹底した現場管理による生産性、収益性、安全性の向上と労働環境の改善を実現する。

### (1) 集約化団地の大規模化

#### ● 1団地当たりの施業面積を増大

間伐・更新伐における1団地当たりの集約化面積の大規模化を継続して行ったが、前年度の継続が3団地あり目標達成はできなかった。

1団地当たりの平均面積を17.5ha(R3)から26.4ha(R5)とし、最大53haの団地の施業を行った。

集約化団地の大規模化・集中化により、管理の徹底及び効率的な生産に着手した。

区分	(単位)	R7目標値	R5目標値	R5実績
団地数	(団地)	7	8	11
間伐	(ha)	303	303	188
広葉樹更新伐	(ha)	115	119	102
計	(ha)	418	422	290
1団地当たり面積	(ha/団地)	59.7	52.8	26.4

### (2) 合意形成の効率化

#### ● 集約化団地の大規模化による事前準備作業の効率化

南砺市西太美団地は、利用区域を約1800haに設定し、集約化団地の大規模化を進めることで、名寄せ作業や現地調査、森林整備計画図作成等の準備作業の効率化を図った。

#### ● 森林整備計画地の合意形成に着手

森林整備に着手する2年前に合意形成作業を開始し、R6森林整備計画地の64%の合意形成を完了し、R7計画地にも着手した。



地区代表者会議を開催

### トピックス

#### 森林環境譲与税を活用した意向調査事前準備業務の実施事例

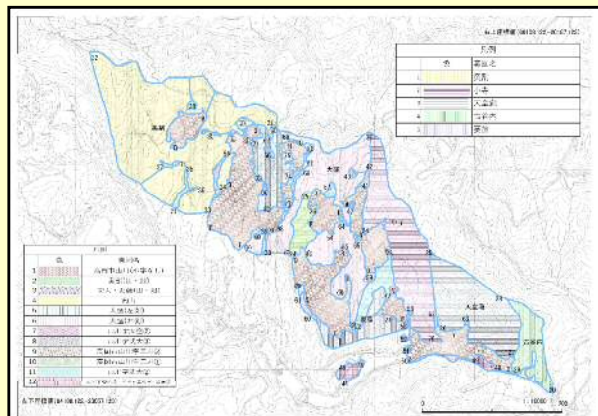
森林環境譲与税を活用した意向調査事前準備業務として該当森林の名寄せ作業、森林調査素図と見取り図の作成を行った。

森林所有者や地区森林情報等を地区代表者と共有し、効率的で有益な森林整備につながる事が期待できる。

令和5年度は、南砺市・砺波市・小矢部市・高岡市で意向調査事前準備業務に取り組み、令和6年度以降の森林整備の準備を開始した。



見取図を資料に現地調査



見取図 (高岡市山川地区)

● 出材量が **55,563m<sup>3</sup>** に減少した

● 豪雨や地震による大きな被害が発生

7月の豪雨災害により、運搬路が被災し間伐・更新伐が遅れ、年間工程に影響が生じた。

1月の能登半島地震災害により運搬路が被災し、計画していた主伐作業の中止を余儀なくされ、主伐出材量が年度当初計画より8,600m<sup>3</sup>減少した。

復旧については、行政の支援を受けて随時作業を進めることとした。



7月豪雨災害



1月地震災害

● 主な大団地での取組

石堤外団地（高岡支所）

輸送体制の強化により間伐29.95ha（出材量3,041m<sup>3</sup>） 広葉樹更新伐20.13 ha（出材量3,481m<sup>3</sup>） 主伐1.90ha（出材量1,629m<sup>3</sup>）を実施

- ・支所間トラックの連携強化及び運送業者への複数発注を行ったことで、団地内年間出材量8,151m<sup>3</sup>を実現した。
- ・団地内に大型トラックがアクセス可能な中間土場を設けることで、現場内滞留量を減少させ、即時出荷を実現した。
- ・団地内に主伐地を設けることで、土場造成や既設道養生に掛かる費用を削減した。
- ・作業道開設の適期発注及び綿密な現場管理により、堅固な路網整備を実現した。
- ・豊富な広葉樹林を有効活用し、従来は林地残材になる梢端部の搬出をすることで広葉樹更新伐173m<sup>3</sup>/haの出荷を実現した。
- ・森林環境譲与税を有効活用し、「林縁部の特殊伐採」「土場造成」「既設道養生」「主伐跡地の機械地拵え」を行うことで、地域貢献に寄与した。



砺波支所トラック打合せに、高岡支所プランナーが参加



水見支所トラックの協力要請



運送業者による中間土場からの出荷



繰り返しの使用に耐えられる丈夫で簡易な森林作業道



広葉樹の有効活用を目指した更新伐



森林環境譲与税を活用した林縁部の特殊伐採

(3) 大団地化による収益性・生産性の向上 (4) 素材生産量の拡大

西原外団地 (砺波支所)

大規模な木材搬出経路の補強により間伐19.2ha (出材量2,706m<sup>3</sup>) 広葉樹更新伐11.61ha (出材量1,055m<sup>3</sup>) を実施

- ・木材搬出経路を確保するため森林環境譲与税を活用し、林道・作業道の支障木伐採・敷砂利補修・養生を行った。結果5tトラックでの輸送が可能となり 231日の工期短縮を実現した。(2tトラックと5tトラックで比較した場合)
- ・木材生産量を確保するため、直営班による造材の応援を行った。(間伐材積:約2,009m<sup>3</sup> 更新伐材積:約719m<sup>3</sup>)
- ・桜ヶ池公園に隣接するため一般通行者も多いことから、地元との連絡調整を密に図り必要に応じて交通規制をかけるなど、安全対策を適宜行った。



森林環境譲与税を活用した支障木の伐採



森林環境譲与税を活用した林道の敷砂利補修



直営班による造材応援



西原外団地に隣接する桜ヶ池公園

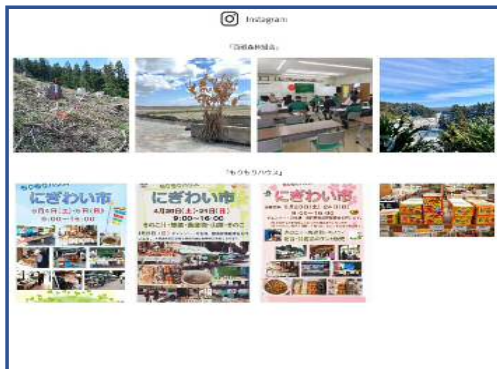
3.人材の確保・育成

《基本方針》 入口戦略の多様化・強化、計画的な人材育成、組合内研修環境の整備を実施する。安全教育の徹底、働きやすい環境を整備する。

(1) 入口戦略・人材育成の強化

● インスタグラム (SNS) による情報発信

SNSを開始し組合の取組みを積極的に発信した。



● 入口戦略として民間求人窓口を活用

インターンシップに全国の各大学等から15名が就業体験に参加した。採用者数は 職員1名 森林従業員等4名となった。民間の事業者においては、森林整備業者43社、建設業者87社、測量設計業者10社の登録を受け連携を強化した。



インターンシップ 就業体験

● 人材育成プログラムの継続

資格取得研修	9項目	11日間	延べ 80人参加
社外研修	18項目	108日間	延べ 34人参加
社内研修	23項目	33日間	延べ326人参加

以上のプログラムを実践、継続した。

● 職業能力開発優良企業として功労表彰を受賞

職員・従業員の能力開発に努めている点が評価され、令和5年度富山県産業経済部門の職業能力開発優良企業として功労表彰を受けた。



チェーンソー基本トレーニング



A納図(CAD) 初級～上級





## (2) 安全対策・労働環境の改善

### ● 安全・品質管理の徹底 及び安全装備品の充実

安全パトロール、安全講習会、安全作業審査・路網コンテスト、安全装備品の導入を継続した。更に抜き打ちで行う常勤役員を中心とした安全パトロールを毎月実施した。

また、改善指導事項がある時には、支所長が中心となって再パトロールを行うなど速やかに徹底して改善を行う体制とした。

労災件数は休業4日以上が0件（常用人）、4日未満が6件（常用人）と減少した。

### 安全作業のためのパトロールの強化

#### ● 危険の洗い出しと徹底した指導改善の実施



役員によるパトロール



役員によるパトロール



支所長による改善指導点検



支所長による改善指導点検

### トピックス 大団地に現場事務所を設置

氷見市宇波外団地では、団地内に造成した中間土場に仮設トイレを併設した現場事務所を設置した。事務所には現場管理プランナーが常駐し、日々の進捗確認等の現場管理を行った。会議用テーブルや大型モニターのほか、冷蔵庫・エアコン・給水機等の設備を設け、現場作業班との打合せや休憩所として利用するなど、誰もが働きやすい環境の構築を目指した。



### 働き方改革の実践

#### ● 事業利益の結果を待遇に反映

決算の結果から全従業員に年度末手当を支給

#### ● 働きやすい環境の整備

- ・「Good!! Work & Life とやま」「イクボス宣言」「元気とやま！子育て応援企業」「女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画」の取組みの継続
- ・くるみん認定にむけた行動計画を策定
- ・「フレックスタイム制」の導入
- ・勤怠管理システムの導入
- ・「とやま健康企業宣言」への取組
- ・男性職員2名が育児休暇を取得

#### ● 住居手当の支給

県外から就職した従業員等、一人暮らしをする従業員の負担を軽減するため住居手当を支給



育児休暇中のパパさん



フレックスタイムによる子供の送迎

## 4.加工部門（オガ粉生産）の強化 もりもりハウスの収支改善

《基本方針》 オガ粉の安定的な受注の確保 及び もりもりハウスの収支改善を目指す。

### (1) 原木の安定的な確保に向けて

- **オガ粉販売量の増加** R4 22,220m<sup>3</sup> ⇨ R5 23,441m<sup>3</sup>
  - ・取引先へ定期的に品質確認・要望を聴取し、取引先の需要に合わせた製造を実施した。
- **原木の安定的な確保**
  - ・素材生産者の廃業等により原木の確保が難しいことから、ナラ以外の広葉樹オガ粉を提案する事により必要原木量を確保した。

### (2) もりもりハウスの販売強化

- **販売強化策の実施**
  - ・近隣の道の駅等の視察を行い、販売商品・陳列・店内の雰囲気作りを学び、販売力強化した。

## 5.組織の体質強化

《基本方針》 固定資産の計画的な導入及び処分を進め、組織の資本効率を改善する。組合員に信頼され、地域に貢献する適正な運営、公平で透明な組織づくりを行う。

### (1) 固定資産の新規導入・処分

- **事業計画に即した機械・設備の導入**
  - ・グラップル・グラップルソーの2台の高性能林業機械を導入した。
  - ・なお、大鋸屋ストックポイントの造成工事は現在施工中でR6の完成を目指す。



### (2) 組合員、地域から信頼される組織体制づくり

- **森林環境譲与税を活用した森林整備促進を求める「要望書」を関係6市に提出した。**

【要望内容】

- 1.森林整備を推進するための取組み支援
- 2.出材及び花粉症対策を推進するための取組み支援
- 3.循環型林業により次世代の森林育成に向けた取組み支援
- 4.林業の現場技能者の働き方改革への支援

- **森林環境譲与税を活用した森林整備のための取組みを実施**



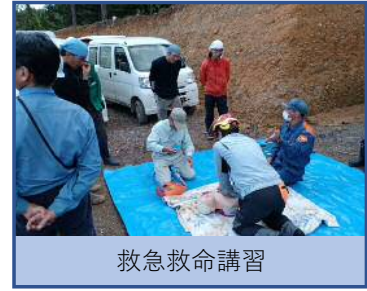
● 消防署と連携し、訓練や研修会を実施



チェンソー合同トレーニング



救急救命講習



救急救命講習

● 課題解決のため検討会開催

- 以下について検討を行った。
  - 「総務：事業計画、四半期決算、決算見込みの精度向上」
  - 「ICT：森力基金を活用したシステム開発・ドローンを活用した現場管理」
  - 「保育：植生状況調査の内容検討と対策・竹林整備の機械化」
  - 「集約化・林産：大団地の効率的な施業・運搬体制の効率化及び情報共有」
  - 「人材：人材育成プログラムの効果的な運用」
  - 「オガ粉：安定的な原木集荷体制の構築」
- 3月15日には取組に関する成果発表会を行い、職員や行政担当者と意見交換、情報共有を図った。

● 内部監査の実施

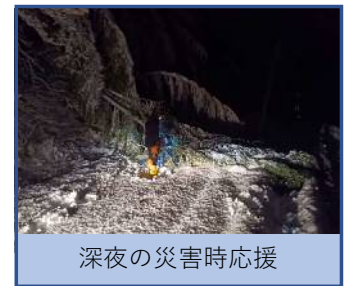
- 3名の監査担当者（森林組合監査士）が10月18日、20日内部監査を実施した。

● 社内検査ルールの作成

- 組合で行うほぼ全ての事業について、検査内容・頻度・検査を行う者を定め、品質の確保に努めた。

● 災害時応援体制の継続

- 関係6市と締結した協定による要請により、3件の災害応援を実施した。



深夜の災害時応援

6.SDGsの取組み

《基本方針》SDGsの取組みを宣言し、各事業の取組みを進める。



● 関係機関に取組みを宣言

- 各機関に宣言した目標達成のための取組みを実施した。

取組みの実施状況

No.	取組目標及び主な取組み	SDGsゴール
1	<p><b>【目標】</b> 持続可能な森林経営を推進するため循環型林業を展開します</p> <p><b>【実施状況】</b> ・森林の持続可能な利用を確保するため、間伐及び更新伐を290.2ha実施しました。併せて林業専用道954m、森林作業道46,092m開設し、森林整備及び路網整備を推進しました。 ・次世代に豊かな森林資源を引き継ぐため、伐採跡地への植栽を21.9ha、植栽後の初期保育（雪起しや下刈）を159.7ha実施しました。</p>	
2	<p><b>【目標】</b> 木材の効率的な生産・流通及び加工を推進する</p> <p><b>【実施状況】</b> ・木材資源の効率的な利用を進めるため、主伐を41.4ha、18,612m<sup>3</sup>の素材を生産しました。 ・環境にやさしい木質バイオマス発電へ未利用材を19,717m<sup>3</sup>供給しました。 ・食品品の持続可能な生産に貢献するため、管内の広葉樹資源（ナラ類）を11,727m<sup>3</sup>出材し、キノコ栽培用オガ粉を23,441m<sup>3</sup>生産しました。</p>	
3	<p><b>【目標】</b> 人材の育成及び働きやすい環境づくりに努める</p> <p><b>【実施状況】</b> ・全ての従業員及び協力業者に質の高い教育を進めるため、社内研修23種類を実施し計33日、社外研修18種類を実施し計108日実施しました。 ・苗木運搬用ドローンを活用し、事業の効率化・省力化に取り組みました。 ・イクボス宣言、フレックスタイム制（介護・育児）の導入を行い、働きやすい職場づくりに取り組みました。</p>	

# 主な計画数値と実績

主な計画数値と実績

計画数値（経営）	（単位）	R7 計画値	R5 計画値	R5 実績	備 考	指標 〔全森連提示〕	参考値 〔全国平均〕 （R5調べ）
売上高	（百万円）	1,842	1,740	1,814	—	—	427
税引前当期利益	（百万円）	39	12	62	—	—	25
自己資本対経常利益率	（％）	2.7	0.8	2.7	経常利益/自己資本で 高いほど良い	10%以上	8.4
人件費率	（％）	72.8	73.8	64.7	収益性の指標で 低い方が良い	60%以下	57.0
固定比率	（％）	23.2	28.1	26.8	安全性の指標で 低いほど良い	100%以下	39.9
事業管理費率	（％）	91.5	98.0	92.2	収益性の指標で 低い方が良い	80%以下	78.4
効率性	（万円）	1,133	1,098	1,106	—	—	1,014

※〔全国平均〕は令和3年度森林組合統計（e-Stat）より

主な計画数値と実績

計画数値（事業）	（単位）	R7 計画値	R5 計画値	R5 実績
間伐面積	（ha）	303	303	188
広葉樹更新伐面積	（ha）	115	119	102
主伐面積	（ha）	35	31	41.4
出材量	（m <sup>3</sup> ）	70,200	64,200	55,563
加工部門売上	（千円）	160,823	160,823	171,927
販売部門売上	（千円）	706,630	637,990	603,538
森林整備事業売上	（千円）	248,454	248,922	219,586
利用事業売上	（千円）	618,872	586,597	738,344

※計画値はR4報告書より路網、県単、無花粉事業の補助金収入を控除した金額に見直した。

## 第2次中期経営計画における課題、R6の取組み

区分	R6の取組
1.スマート林業による効率化と経営基盤の強化	
高精度な事業計画作成	・航空レーザーデータを活用し計画図の精度向上と調査作業の効率化を行う
進捗管理システムの運用	・ICTによる進捗把握の迅速化と工程管理・出材予測への活用を行う
2.集約化・林産業務の効率化	
大規模集約化団地の管理徹底	・現場管理プランナーによる日々の進捗管理 及び 原価管理を徹底する ・現場事務所に常駐する現場管理プランナーが「従業員・事業体・輸送担当者・出荷先・地権者」と効果的な連絡調整を行う
3.人材の確保・育成	
森林従業員の確保	・求人对策の徹底 ・建設、輸送業者等の林業参入の働きかけを行う
労働環境の改善	・人材育成のための訓練機能を有する機械整備庫の運用方法を協議する
4.加工部門（オガ粉生産）の強化・もりもりハウスの収支改善	
安定的な経営	・増産体制に向けた対策を協議する
5.組織の体質強化	
固定資産の導入、処分	・ストック イトの造成（継続） ・機械整備庫の建設 ・利賀施設の解体処分
組合員名簿の整理	・出資金残高通知書発送の継続 ・不明組合員の調査の継続
6.SDG s の取組み	
取組の評価 及び 分析	・宣言した取組みについて評価と目標達成に向け実行